

< PCネットワークの管理・活用を考える会 設立5周年 記念講演会 >

## IT資産管理運用に関する調査集計

2001年 7月10日

クオリティ株式会社

# 調査概要

調査期間	2001年6月12日～2001年7月3日
調査方法	Web上フォーマットでの単一選択
調査対象	PCネットワークの管理活用を考える会 設立5周年 記念講演会をお申し込みのお客様 (弊社体験版をダウンロードしていただいた方、雑誌 新聞広告等経由で弊社Webにいらっしゃった方)
回答総数	339名
有効回答数	335名

## 前提条件

このアンケートにお答えになったのは、比較的「IT資産管理」に対する意識が高い企業の方であることを考慮に入れる必要があります。

## 概要

・回答者の4分の1程度の企業では、今後のIT投資の重点は、グループウェアを利用した情報共有・ワークフローであるとし、情報武装による企業力の向上を目指している傾向が続いている。(P2)

・この情報化を進める上で大量のIT資産を購入してきたわけであるが、Windows95時代のハードウェアのリプレイス時期にかかっているものと思われる。(P3)

・弊社の顧客が多いということもあるが、違法コピー防止への意識の高まり等もあり、ソフトウェアのライセンス数と、インストール状況をあわせて台帳管理している企業が最も多くなった。(P4)

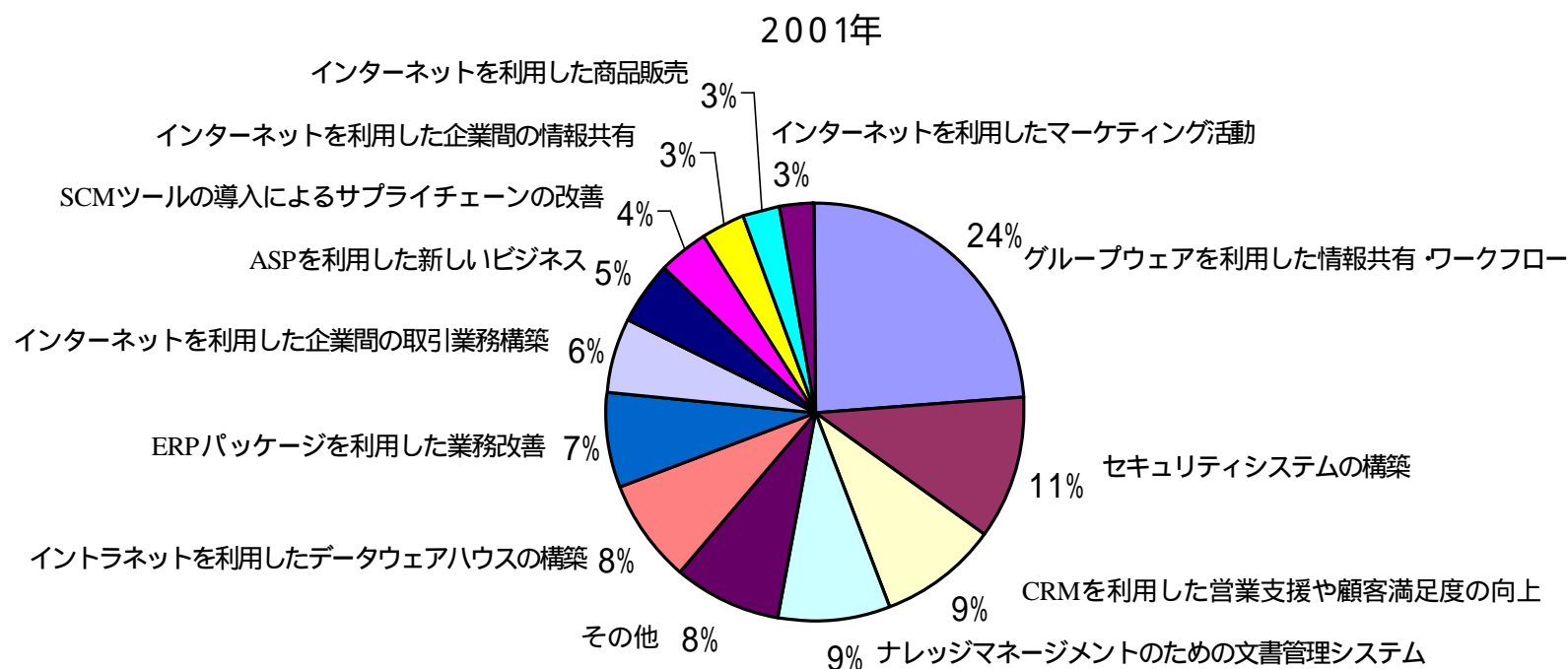
・ソフトやハードなどの「装置」のみならず、「人材」までIT資産としての把握の必要性を感じている。(P6)

・統一ファイル形式として、PDFへの要望が着実に増えている。MS Office形式もPDFに追随。(P11)

・社内で作成されるファイルへのアクセス権の管理の必要性が高く、管理者は管理必要性を感じている。(P12、13)

この調査に関するお問い合わせはksug@quality.co.jp までお願いいたします。

# 1.今後のIT投資は下記分野中、どの項目を最も重点的に行われますか。

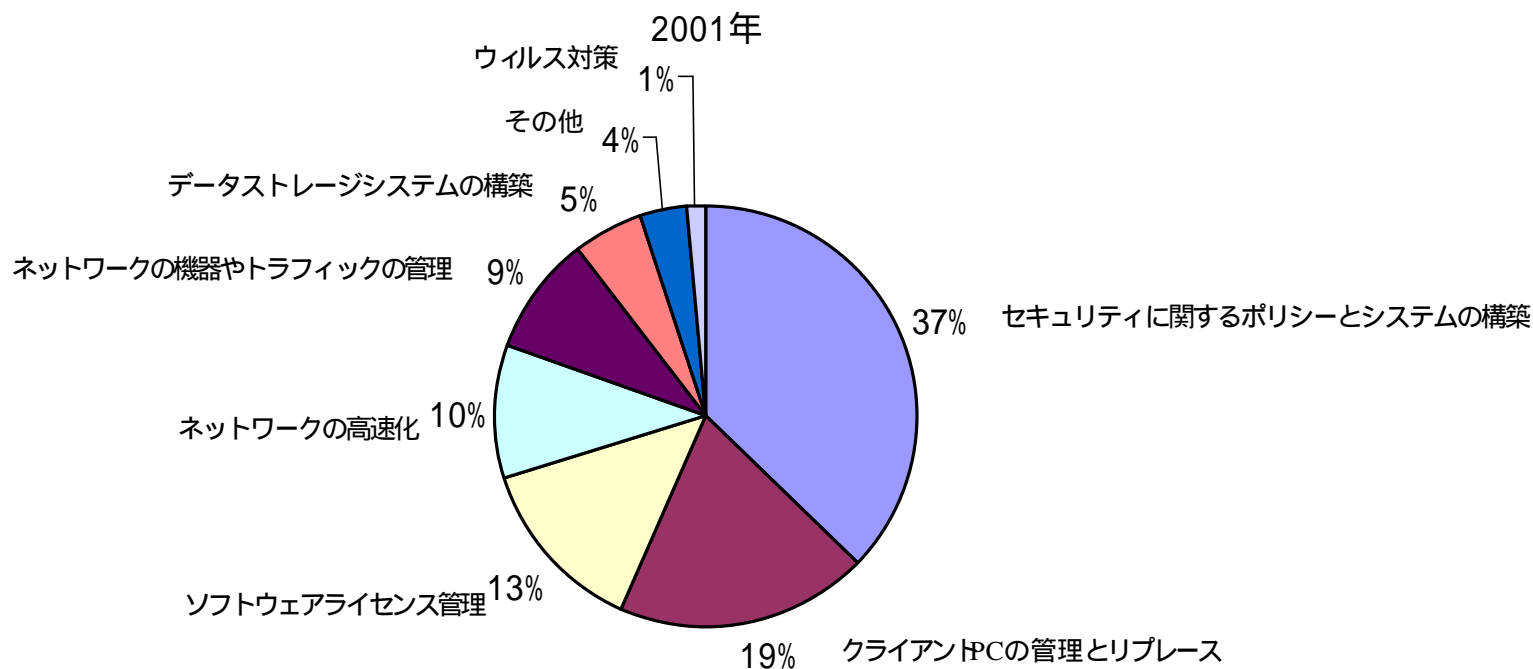


## 【過去3年間の推移】

	1999年	2000年	2001年
グループウェアを利用した情報共有・ワークフロー	30%	20%	24%
イントラネットを利用したデータウェアハウスの構築	15%	6%	8%
ナレッジマネジメントのための文書管理システム	-	6%	9%
ERPパッケージを利用した業務改善	7%	4%	7%
SCMツールの導入によるサプライチェーンの改善	3%	3%	4%
CRMを利用した営業支援や顧客満足度の向上	2%	6%	9%
インターネットを利用した企業間の取引業務構築	7%	11%	6%
インターネットを利用した企業間の情報共有	6%	5%	3%
インターネットを利用した商品販売	6%	4%	3%
インターネットを利用したマーケティング活動	6%	3%	3%
ASPを利用した新しいビジネス	-	9%	5%
セキュリティシステムの構築	-	14%	11%
その他	19%	9%	8%

今後のIT投資は前年と変わらず「グループウェアを利用した情報共有・ワークフロー」であるが、「CRMを利用した営業支援や顧客満足度の向上」の伸びも目立つ。

## 2.IT有効活用のためのインフラとして現在もっとも関心のある項目は何でしょうか。



【過去3年間の推移】	1999年	2000年	2001年
ネットワークの機器やトラフィックの管理	25%	10%	9%
クライアントPCの管理とリプレイス	3%	15%	19%
セキュリティに関するポリシーとシステムの構築	-	44%	37%
ウィルス対策	10%	1%	1%
ネットワークの高速化	7%	8%	10%
ソフトウェアライセンス管理	-	13%	13%
データストレージシステムの構築	-	4%	5%
その他	52%	5%	4%

「クライアントPCの管理とリプレイス」の伸びが大きい。  
そろそろWindows95導入時のマシンの本格的リプレイス  
時期であろうか。

### 3.ソフトウェア管理のためにどのようなことをされていますか。

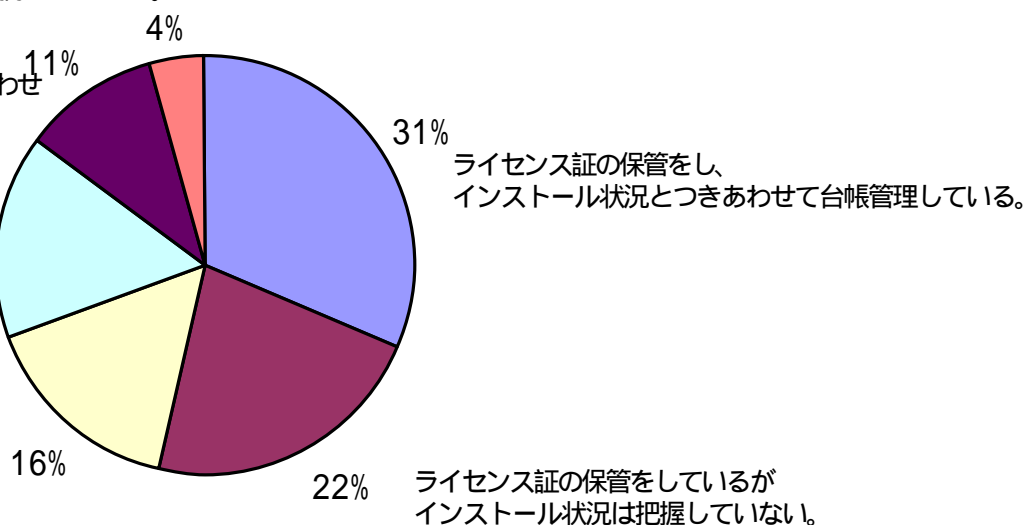
2001年

ライセンス証も保管し、インストール状況ともつきあわせ  
台帳管理し、利用状況から使っていないソフトの削除もしている。

ライセンス証も保管し、インストール状況ともつきあわせ  
台帳管理していて、利用状況も把握している。

その他 16%

ライセンス購入台帳はあるが、  
ライセンス証は一カ所に保管されていない。



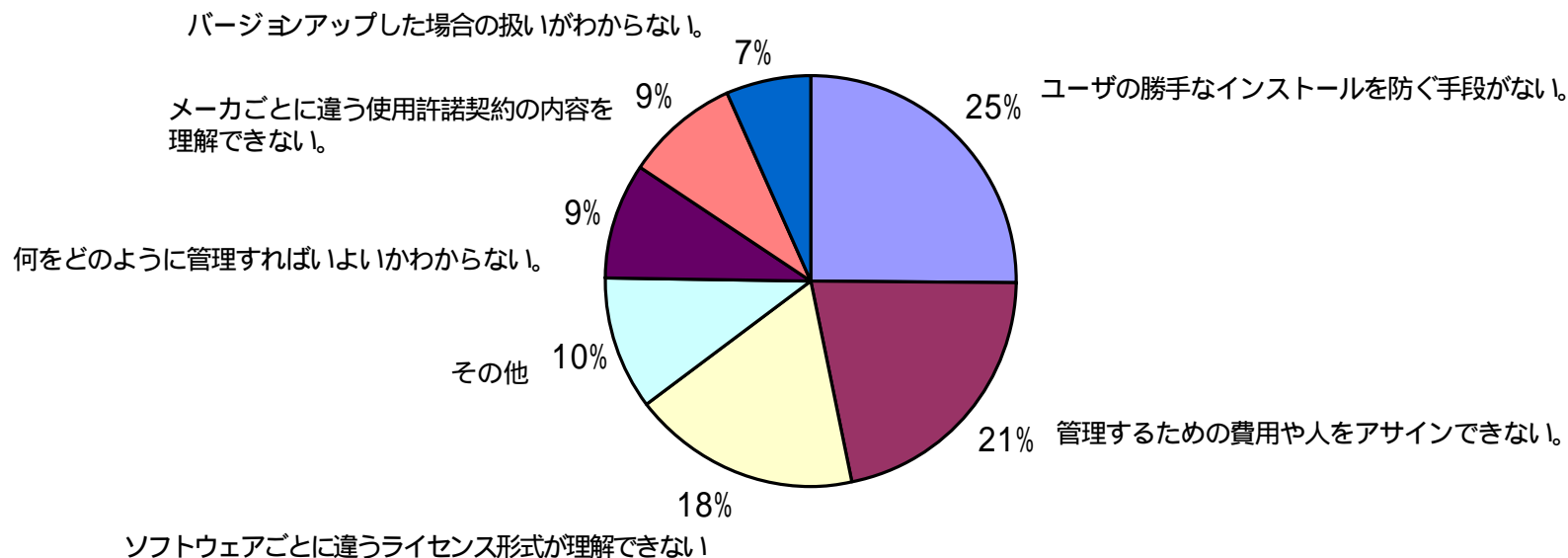
#### 【過去3年間の推移】

	1999年	2000年	2001年
ライセンス購入台帳はあるが、ライセンス証は一カ所に保管されていない。	-	14%	16%
ライセンス証の保管をしているがインストール状況は把握していない。	-	25%	22%
ライセンス証の保管をし、インストール状況とつきあわせて台帳管理している。	-	22%	31%
ライセンス証も保管し、インストール状況ともつきあわせ台帳管理していて、利用状況も把握している。	-	16%	11%
ライセンス証も保管し、インストール状況ともつきあわせ台帳管理し、利用状況から使っていないソフトの削除もしている。	-	7%	4%
その他	-	16%	16%

ライセンス証とインストール数をつきあわせて管理する企業が最も多くなり、ソフトウェアライセンス管理に対する意識の高まりを表している。

## 4.ソフトウェア管理をする上でのもっとも問題と思われることは何でしょうか。

2001年

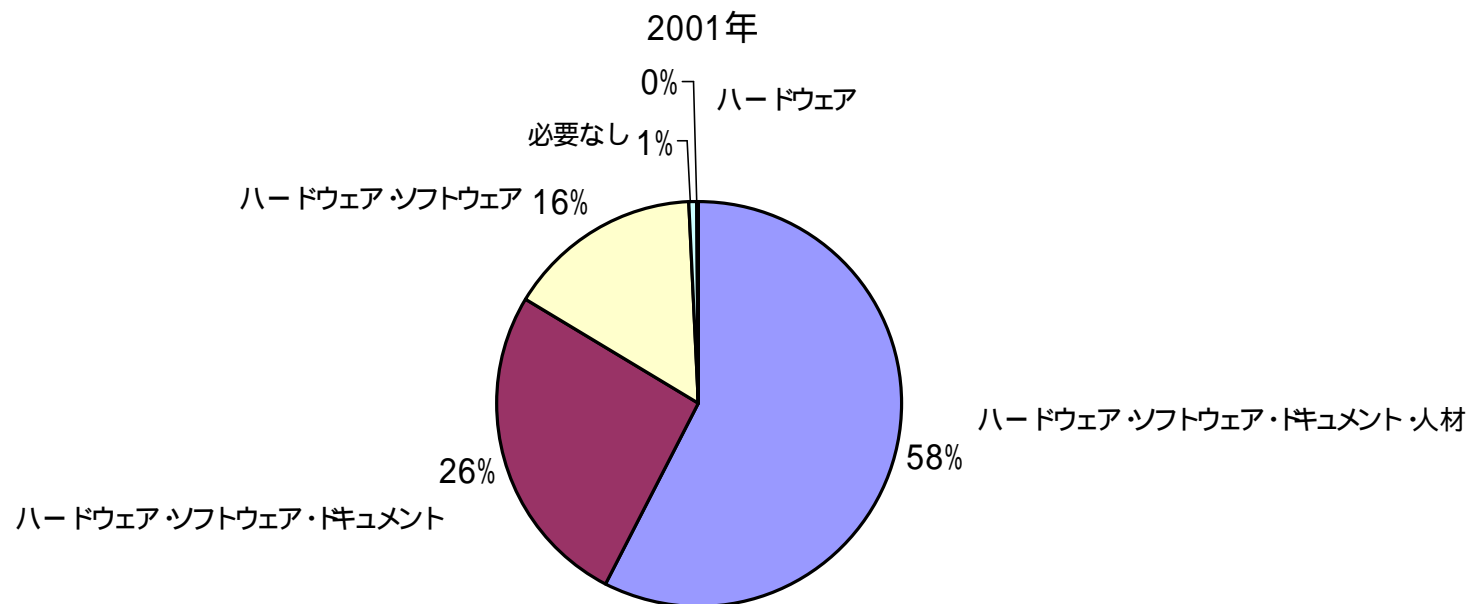


## 【過去3年間の推移】

	1999年	2000年	2001年
ソフトウェアごとに違うライセンス形式が理解できない	-	21%	18%
メーカーごとに違う使用許諾契約の内容を理解できない。	-	10%	9%
バージョンアップした場合の扱いがわからない。	-	5%	7%
ユーザの勝手なインストールを防ぐ手段がない。	-	28%	25%
何をどのように管理すればよいかわからない。	-	7%	9%
管理するための費用や人をアサインできない。	-	19%	21%
その他	-	10%	10%

特に大きな動きはないが、管理のための資源獲得には大きな壁があるようである。  
IT資産管理意識が高まっているので、問題意識も高まっているのでは。

## 5.企業活動がIT化されていく中で、IT資産として把握する必要があるものはどこまでと考えますか。

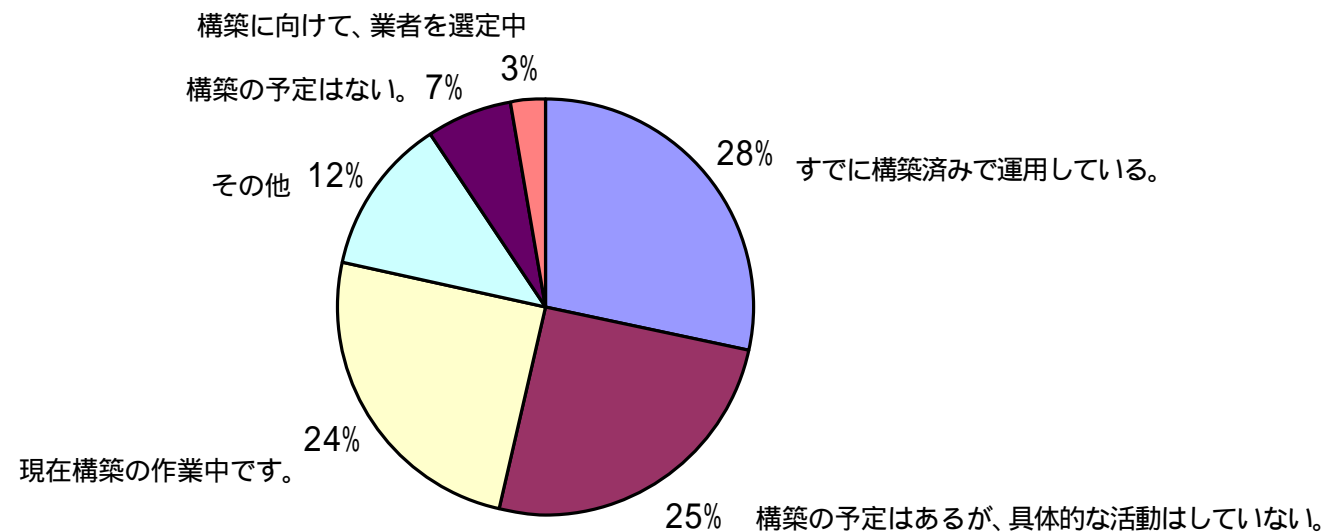


ハードウェア・ソフトウェア・ドキュメント・人材を管理すべきと答えた方が半数以上を数える。

(今年から調査開始)

## 6.セキュリティポリシーの構築をされていますか。

2001年



### 【過去2年間の推移】

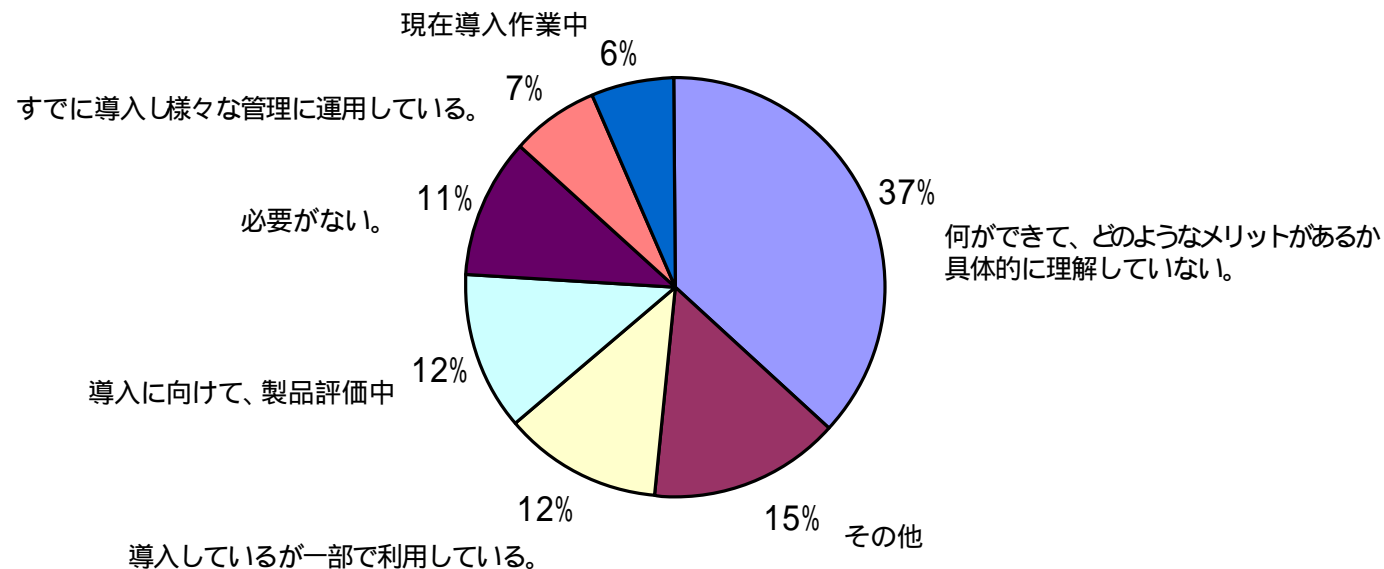
	1999年	2000年	2001年
すでに構築済みで運用している。	-	29%	28%
現在構築の作業中です。	-	23%	24%
構築に向けて、業者を選定中	-	4%	3%
構築の予定はあるが、具体的な活動はしていない。	-	26%	25%
構築の予定はない。	-	7%	7%
その他	-	11%	12%

前年とほとんど変わらず。  
構築済みを含め、前向きな企業は半数以上を超える。



## 7.ディレクトリサービスの導入をされていますか。

2001年

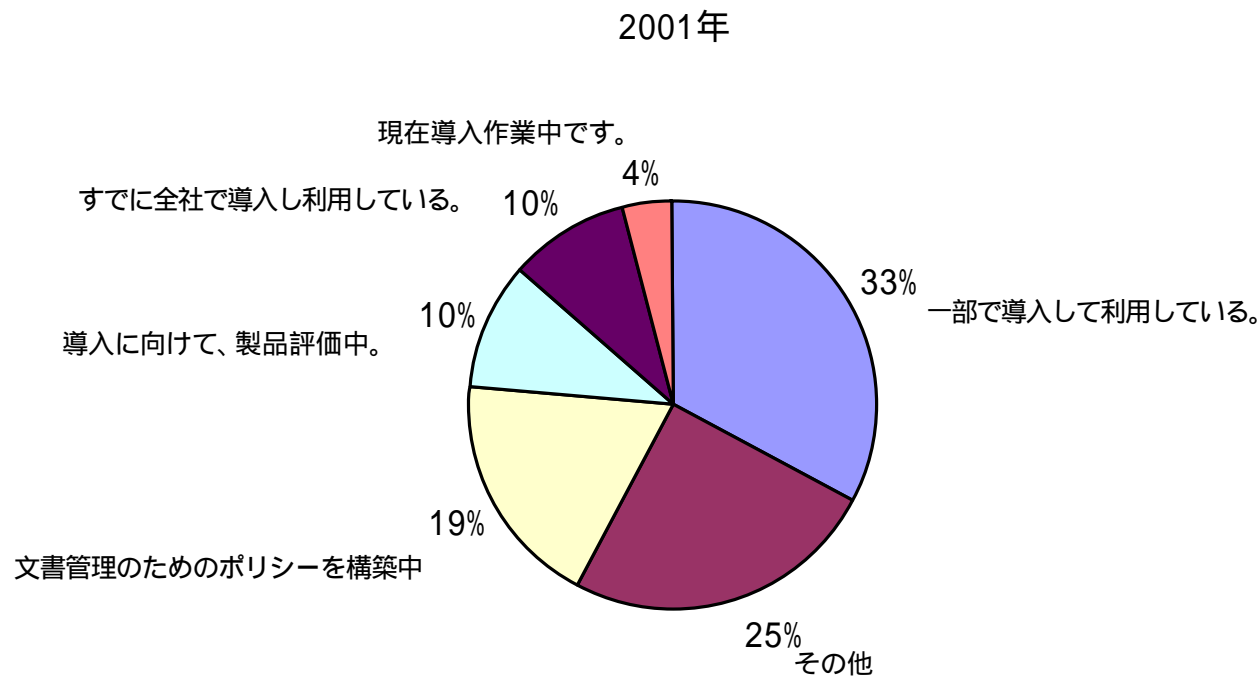


### 【過去2年間の推移】

	1999年	2000年	2001年
すでに導入し様々な管理に運用している。	-	8%	7%
導入しているが一部で利用している。	-	11%	12%
現在導入作業中	-	4%	6%
導入に向けて、製品評価中	-	18%	12%
何ができる、どのようなメリットがあるか具体的に理解していない。	-	38%	37%
必要がない。	-	8%	11%
その他	-	13%	15%

導入検討製品評価中」が減り「必要なし」が増えている。  
メリット等が理解できないところが最も多く、厳しい状況である。

## 8.文書管理システムの導入をされていますか。



### 【過去2年間の推移】

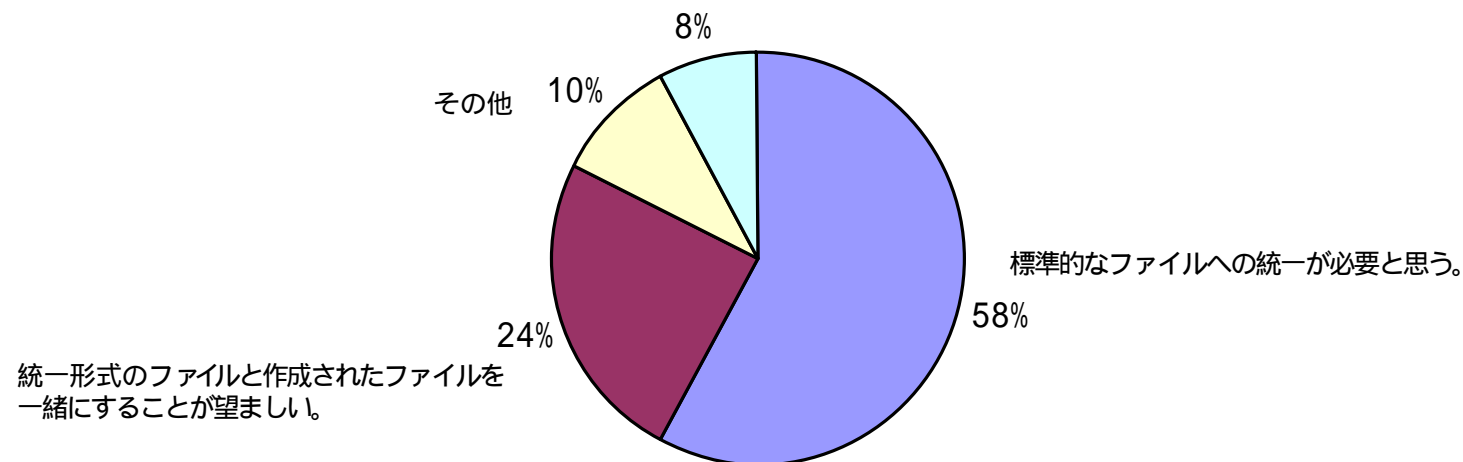
	1999年	2000年	2001年
すでに全社で導入し利用している。	-	9%	10%
一部で導入して利用している。	-	37%	33%
現在導入作業中です。	-	4%	4%
導入に向けて、製品評価中。	-	12%	10%
文書管理のためのポリシーを構築中	-	13%	19%
その他	-	24%	25%

「ポリシー構築中」の伸びが最も多い。

## 9.文書管理や文書流通のためにファイルの統一が必要と思われますか。

2001年

作成されたファイルの方が、後で活用できるので統一の必要はない。

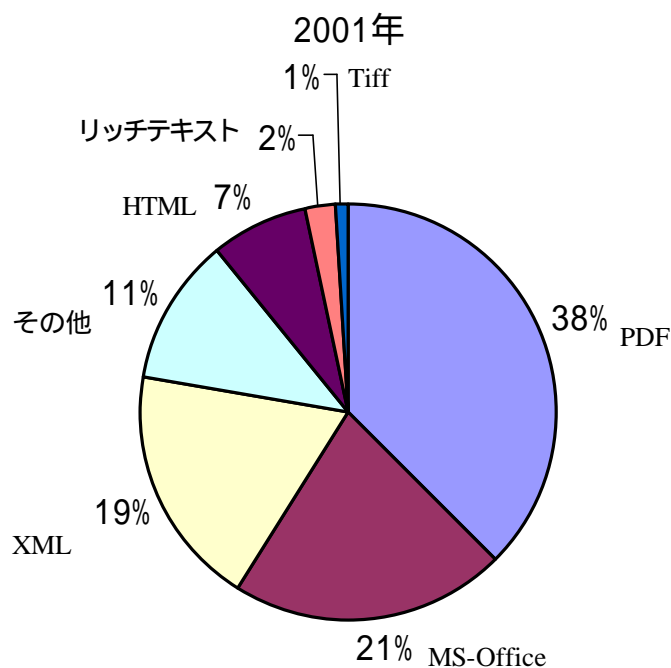


### 【過去 2年間の推移】

	1999年	2000年	2001年
標準的なファイルへの統一が必要と思う。	-	65%	58%
作成されたファイルの方が、後で活用できるので統一の必要はない。	-	9%	8%
統一形式のファイルと作成されたファイルを一緒にすることが望ましい。	-	19%	24%
その他	-	7%	10%

標準的なファイルの統一への要望が高い。

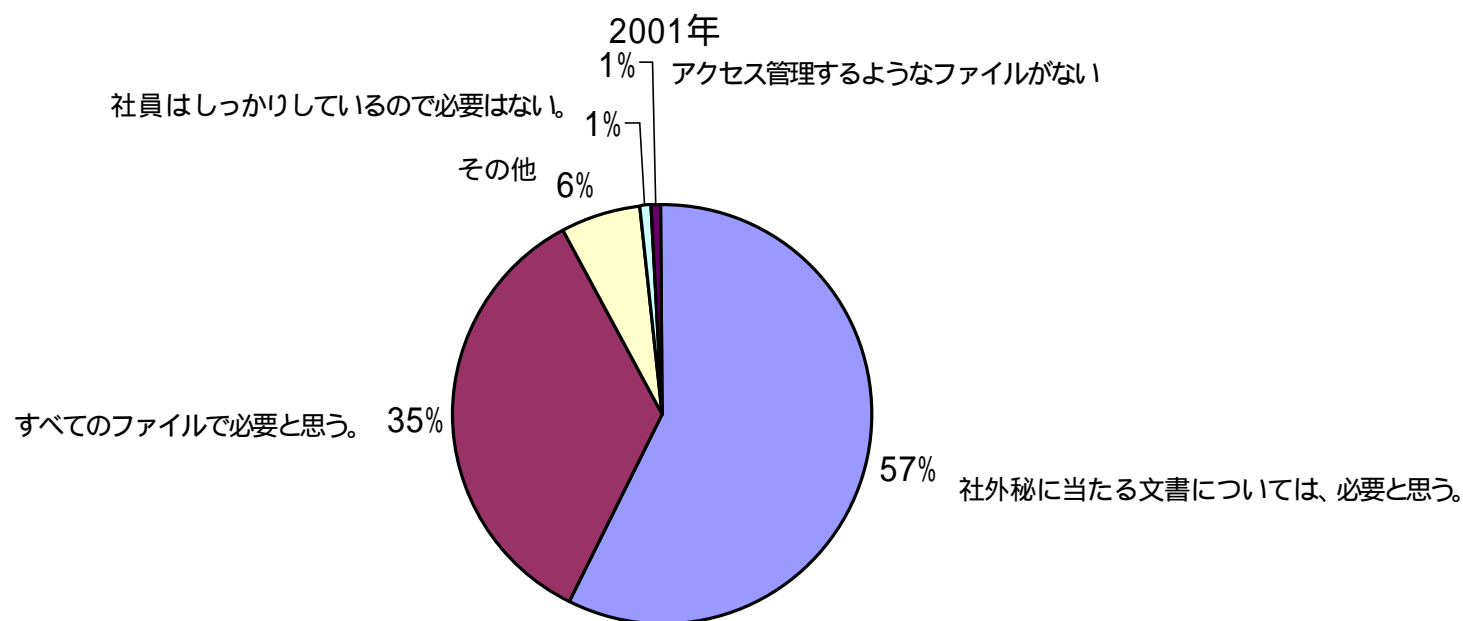
## 10.文書管理や文書流通のための統一したファイル形式としては、どの形式が望ましいですか。



【過去3年間の推移】	1999年	2000年	2001年
PDF	29%	37%	38%
HTML	-	13%	7%
XML	32%	19%	19%
リッチテキスト	4%	1%	2%
Tiff	1%	1%	1%
MS-Office	17%	19%	21%
その他	18%	10%	11%

統一ファイルとして、PDFとMS-Office形式への支持が多く、増加している。

## 11.企業内で作成されているファイルへのアクセス権の管理が必要と思われますか。

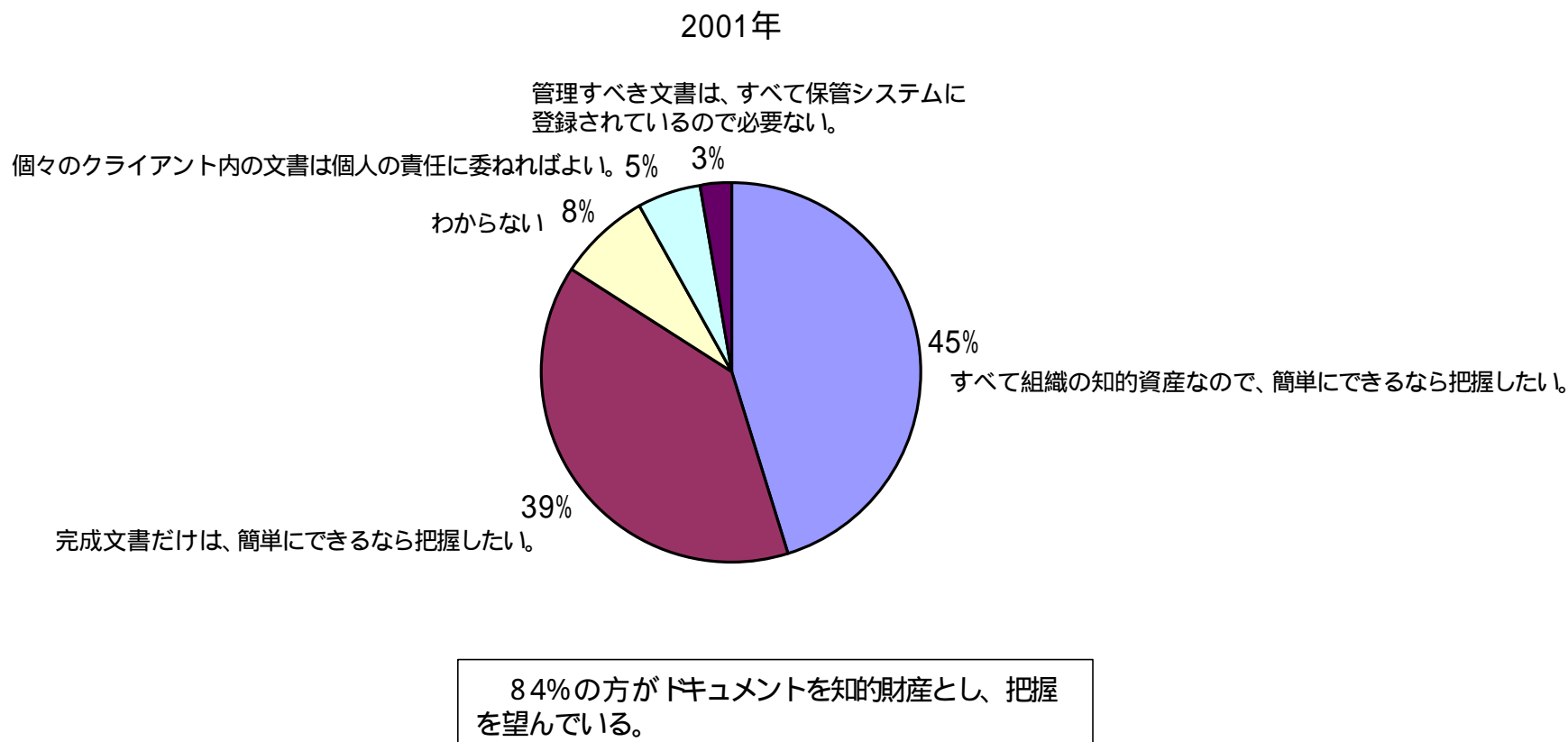


### 【過去2年間の推移】

	1999年	2000年	2001年
すべてのファイルで必要と思う。	-	40%	35%
社外秘に当たる文書については、必要と思う。	-	52%	57%
社員はしっかりしているので必要はない。	-	1%	1%
アクセス管理するようなファイルがない	-	-	1%
その他	-	7%	6%

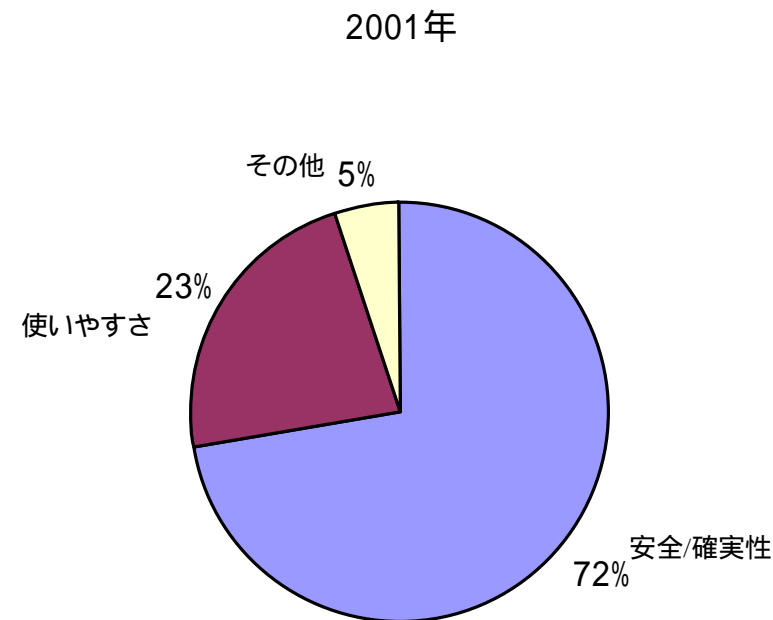
ファイルへのアクセス権管理の必要性を92%の方が支持。

**12.さまざまなドキュメントは、クライアントPCや引き出しの中に保存されていることが多いと思われます。このようなドキュメントも、企業の知的資産として管理する必要があると思われますか？**



(今年から調査開始)

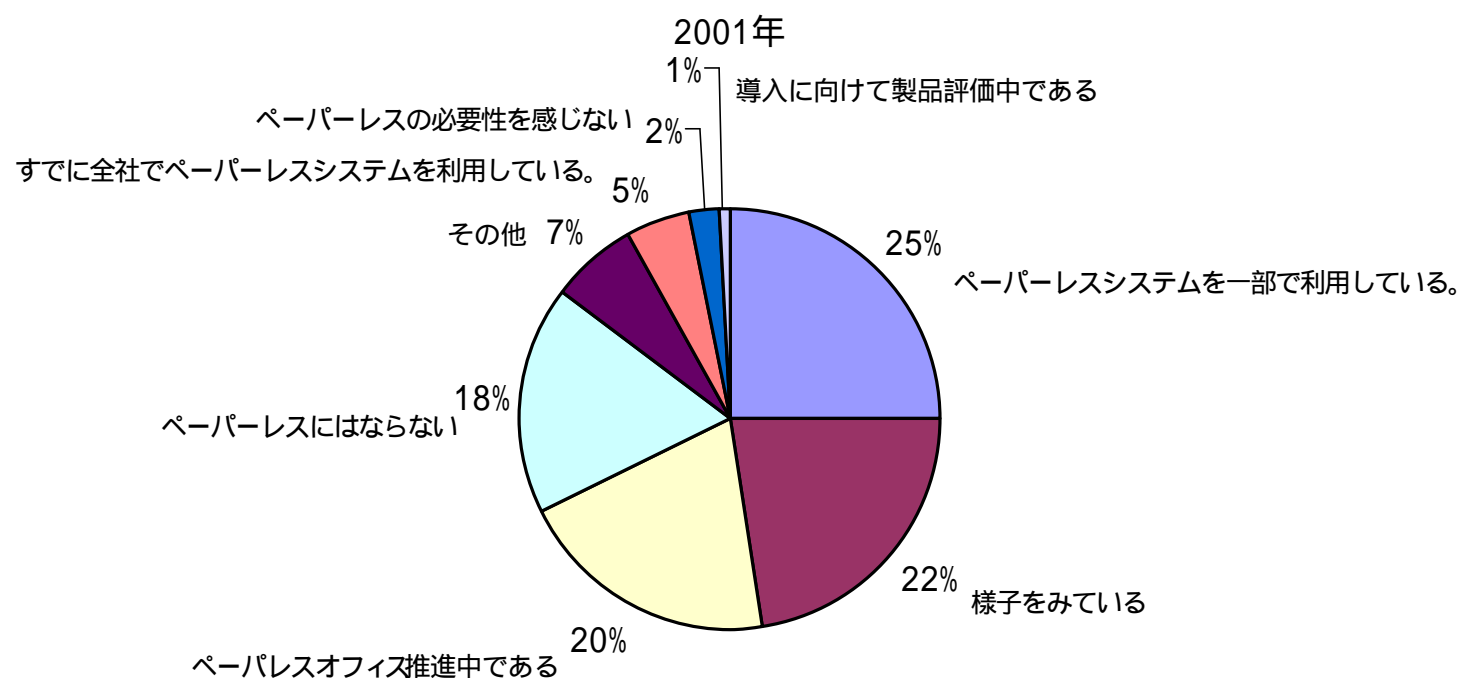
### 13.セキュリティシステムについて重要視されるものは何でしょうか。



【過去 2年間の推移】	1999年	2000年	2001年
安全/確実性	-	74%	72%
使いやすさ	-	21%	23%
その他	-	4%	5%

前年と特に変わらず。

## 14.ペーパーレスの必要性についてお聞きします。

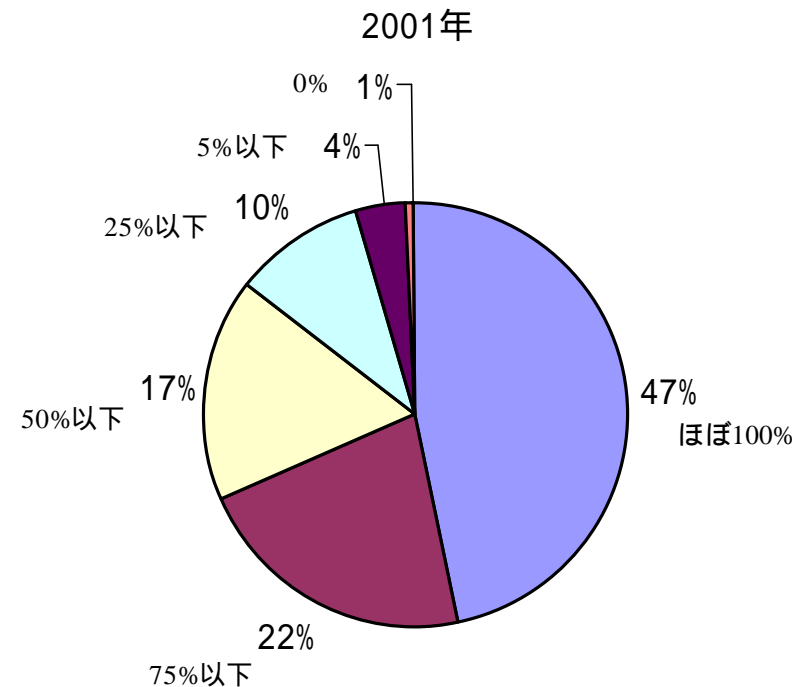


【過去 2年間の推移】	1999年	2000年	2001年
すでに全社でペーパーレスシステムを利用している。	-	6%	5%
ペーパーレスシステムを一部で利用している。	-	28%	25%
ペーパーレスオフィス推進中である	-	18%	20%
導入に向けて製品評価中である	-	6%	1%
様子をみている	-	23%	22%
ペーパーレスの必要性を感じない	-	1%	2%
ペーパーレスにはならない	-	12%	18%
その他	-	6%	7%

導入に向けての評価が減少し、「ペーパーレスにならない」が増加している。  
実現への壁は高かったのであろうか。

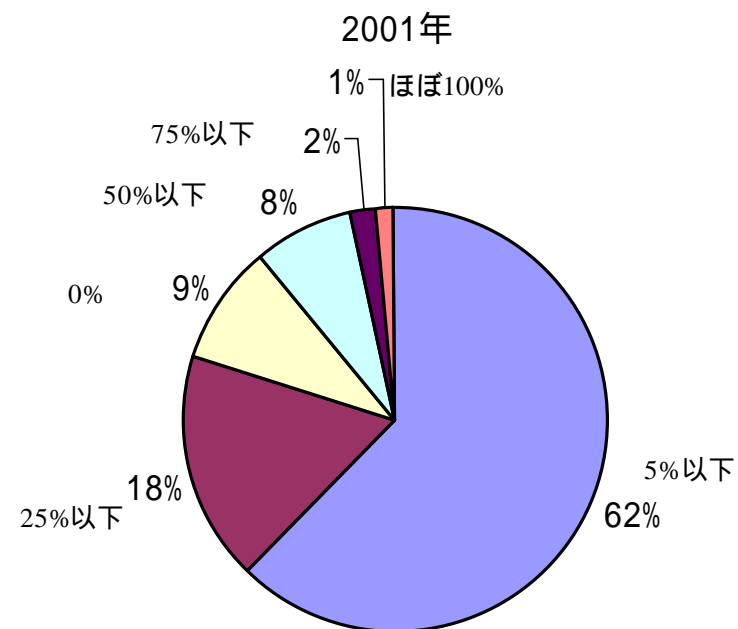


# 15.無償で提供されているAcrobat Readerは、社内の何%のパソコンで利用されていますか。



(今年から調査開始)

## 16.有償のAdobe Acrobat は、社内の何%のパソコンで利用されていますか。



(今年から調査開始)